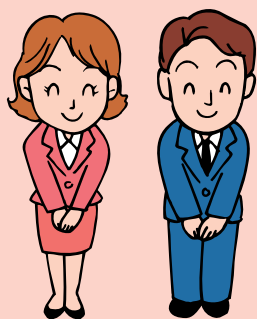


かけはし

発行/社会福祉法人
北海道ハピニス
〒005-0849
札幌市南区石山933番地3
☎(011)591-5211
☎(011)592-5063
ホームページアドレス/
<http://hapinisu.com>
発行日/2011.1.31
発行人/理事長 太田 三夫
編集/広報委員会

グリーンハイムが 生まれ変わりました！



【グリーンハイム本館 屋上からの展望】



グリーンハイム改築にあたり

昭和48年建設したグリーンハイムは建築後37年を経過、耐震化に対する強度不足、老朽化が著しいことから、昨年5月改築工事に着手、12月3日に完成いたしました。(旧館取壊し・渡り廊下建設全ての完成は本年3月下旬予定)

本工事は、北海道・札幌市をはじめとした関係機関の格別のご理解をいただき進めてまいりました。この間事故も無く予定通り工事が進められたことに対し、地域住民の方々をはじめ関係の皆さまに対し厚くお礼申し上げます。

建物引受後の12月4日(土)、5日(日)の2日間で引越しを行いました。両日とも天候に恵まれ施設備品、利用者様持物、利用者本人の順に予定通りに引越しが行われ無事完了出来ました。

耐震化がなされた新館は、1階に管理部門(玄関、事務室、医務室、厨房、多目的ホール、理容室、売店等)、2階には生活部門(利用者個室、二人室、食堂、トイレ、浴室、ケアステーション等)の配置がなされ、廊下も広々となった施設は、機能的で今までの施設を一新しました。

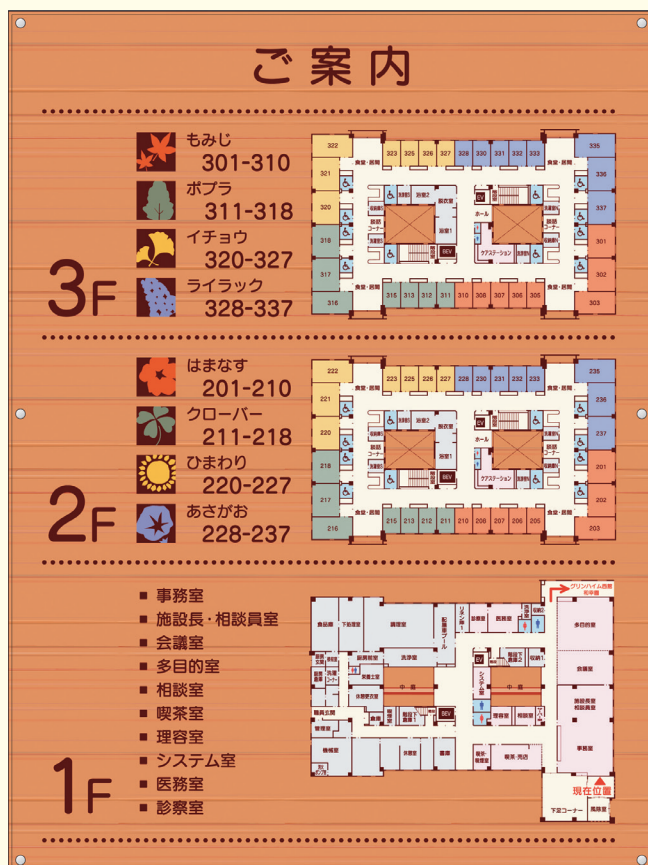
利用者様には、日々工事が進捗するのを各居室から見て、待ちに待った施設に入居することができ、喜びもひとしおであると思います。当施設は緑に囲まれた南区石山の地にあり、利用者様の今後の生活はハード面では耐震化に優れ、プライバシーに守られた施設、ソフト面では長年の介護経験者がより一層介護力を発揮して「安心」「快適」な施設での生活を提供出来るよう、職員一同一層努力してまいりたいと決意を新たにしております。

本工事の設計監理を横河建築設計事務所、施工を札幌市の中山組が担当、工事工程に沿い周到な計画のもとで卓越した技術をもって予定通り完成引渡を受けました。残る工事についても安全に施工が出来ることを祈念しております。

なお、全館完成までグリーンハイム・和幸園・デイサービス利用者の皆様には今暫くご不便をおかけします。ご了承いただきたくお願い申し上げます。

社会福祉法人北海道ハピニス
理事長 太田 三夫

建物のご案内



左記「案内図」は、玄関ホールに掲示しております。

各階の説明としては1階に事務室、医務室、厨房、ホール等があり、2階、3階は利用者の居室スペースになっています。各階4つの「花」「木の葉」の名前でグループ分けしています。



改築グリーンハイム 突撃取材！！

2010年12月3日、利用者さん全員が待ちに待った新しいグリーンハイムが完成しました！
今回は、広報委員会が新築グリーンハイムのおすすめポイントを大紹介～



施設入口外観

美しい石を使った外観
高級感あふれる
素敵な施設になりました。

※外観に使用している石は、南区
石山の石で札幌軟石というとても
身近な石。理事の辻勝三様から
のご支援で素敵な外観が実現
しました。

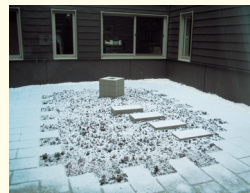


ホール



廊下

ホールは日差しが入り温
もりのある空間を演出し
ています。廊下も広くな
り、色調も温かい雰囲気
となっています。



中庭

おしゃれな中庭 春にな
ったら外に出ることもで
きます。



事務室

事務所、支援課と一緒の部
屋になったことで連携が取
りやすくなり、また活気
があるようになりました。



トイレ

広くて使いやすいトイレ
になりました。



売店

みんなが使う売店。きれ
いになって新装開店！



1人部屋（利用者より）

静かに自分のプライベートな時間をも
てるようになり、また家族が来てもゆ
っくり気兼ねなく過ごせるようになり
ました。

2人部屋（利用者より）
2人部屋だけど仕切りがあって1人部屋み
たいでとても広くて暮らしやすいです。



お風呂

改築と同時に新しい特殊
浴槽を使用しています。
利用者からはとても好評
です。

寄 贈

12月3日グリーンハイム改築竣工を記念して前理事長 春野 守夫 様
（現 顧問）よりAED2台、清拭車2台（約100万円相当）の寄贈を
受けました。

厚くお礼申し上げます。利用者様の介護と安全のため、有効に活用さ
せていただきます。





和幸園 グループケアを開始しました！

平成22年12月より、和幸園のフロア等が一部新しく生まれ変わりました。和幸園では、昨年度より個別ケアに向けた取り組みを徐々に開始していました。様々な研修や会議を経ていくうえで、和幸園が目標とする個別ケアを達成するためには、まず「グループケア」という手法を取り入れることが大事だということに方向性を見出しました。

そこで思い切って、これまで各階2か所に分かれていた食堂（ホール）をさらに2か所に分け、各階に4か所の食堂（ホール）を設け、少人数制にすることで、ご利用されている方お一人おひとりに、より行き届いたケアを提供していくようにシステムを変更しました。

また、和幸園が目標とする個別ケアの一環に《日中のオムツ（ゼロ）》という取り組みがあることから、トイレの利用頻度が増えることを想定し、トイレの数も増やしました。

現在、日中のオムツ使用率（9時から16時）は16%となり、これからもオムツ外しを進めていきたいと考えています。

今後は改築した機能を十分に活かしたケアを提供し、ご利用されている皆様に、より快適な毎日を送っていただけるよう努力を重ねて参りたいと思いますので、これからも注目していって下さい。

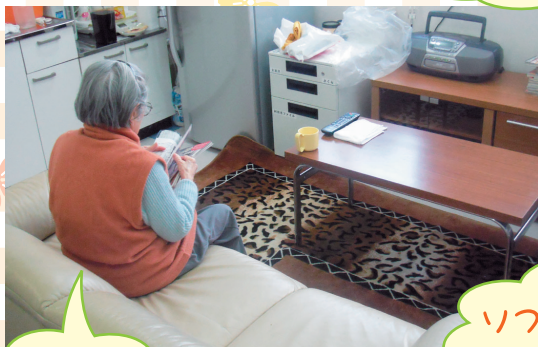
特別養護老人ホーム和幸園
生活介護課主任 吉田 司



仲良くケーキ作り♪



ソファで
リラックス☆



読書にふけて
います！



ソファでゆったり
テレビ鑑賞



少し緊張して
います(><)

福祉のまちづくりを目指して

当法人では、高齢者・障がいをお持ちの方々の住みやすい「福祉のまちづくり」を目指し、福祉教育の一環として、小・中・高校生その他、地域住民を対象とした福祉現場見学会、福祉職業体験、ボランティア体験の受入れを行っております。

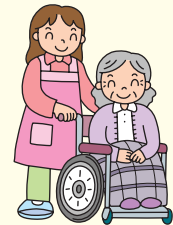
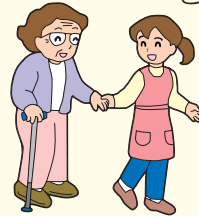
内容は、「福祉とは何か」をテーマにした講話・意見交換会、施設内の見学会、車椅子体験、ご利用者との交流会を行っており、年間約100名を越える学生や地域住民の方々にご参加いただき、福祉についてより深く考える機会を持っていただくことができました。

この取組みの中で、参加者からは「福祉に対する自分が思っていたイメージと大きく違い、ご利用者も職員もとても明るく、自分も楽しい時間を過ごすことができた。」「車椅子を使用してみて、普段自分たちが生活している場所は、車椅子等を使用している方は生活しにくいのだと初めてわかった。」「これから、何気なく見過ごすのではなく、困っている人がいないかを気にしながら過ごし、勇気を出して手助けできるようになりたい。」等、大変貴重な意見、感想をいただくことができました。

札幌新陽高等学校 職業体験



ご利用者支援補助体験の様子



立命館慶祥中学校 体験ボランティア



↑ご利用者との交流会



車椅子体験→

ご利用者との交流会

南区社会福祉協議会共催「ボランティア研修会」



「福祉とは何か」講話・意見交換



ご利用者との交流会



この取組みを通じて、地域の福祉教育の場としての施設作り、地域のボランティア育成への取組み、そして障がいをお持ちの方々や高齢者が住みやすいまちづくりへ向けた取り組みのあり方について、改めて考え学ぶことができ、当法人にとっても大変有意義なものとなりました。

最後になりますが、今後地域の高齢者・障がいをお持ちの方々を支える「身近な手」がより一層増えていくよう、南区の福祉関係機関と協力していきたいと考えてるとともに、ご参加いただいた皆様が、地域の福祉を支える「身近な手」となっていたただけることを心より願っております。

法人統括事業推進室長 平 松 朋 紀



特別養護老人ホーム 和幸園

昨年12月にクリスマス会を行いました。和幸園でグループケアが始まって初めての行事です。例年だと、忘年会も兼ねてカニ鍋をつつきながら余興を楽しむというのが恒例だったのですが、今年は各グループでこじんまりと、かつ賑やかに行いました。サンタやトナカイに扮した職員がプレゼントを配って回り、ご利用者と職員と一緒にケーキを作ったりと、とても家庭的な雰囲気微笑ましいひと時でした。今年もまた、みんなで楽しい思い出をたくさん作って、良い1年にしていきたいと思います！



プレゼントに喜びの笑顔☆



誕生日ではありません（**）



美味しそうなケーキが完成♪

生活介護事業所 グリンハイム

グリンハイム本館完成に伴い、当事業所も一時移転いたしました。渡り廊下完成までの約4ヶ月、多目的ルームを借りての生活をする事となり、入浴も2階・3階の浴室を使用させて戴いています。ご利用の皆様には、心休まるひと時を、とスタッフ一同頑張っておりますが、不慣れな所で手落ちも多く、ご迷惑をおかけすること、しばしば。暖かい春がくるまで元気に乗り切りたいものです。



春まで木ともお別れ(><)



多目的室を借りての生活です



利用者の方からマフラーの編み方のほどきを…

和幸園デイサービスセンター

一年の締めくくりの行事といえば、クリスマスです。利用者様が色々なクリスマスツリーを作ってくださいました。風船のツリーには妖精をちりばめ・紙コップは積み上げると見事なツリーが出来上がりました。新年度も皆様に喜んでいただけるような楽しい行事を企画していきたいと思っています。今後とも和幸園デイサービスをお引き立ていただきますようよろしくお願いいたします。



紙コップのツリー見事です！



妖精が舞い降りてきました♪



折り紙で素敵なタペストリーが出来ました♡

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」

～家族会開催～

11月6日（土）、2回目となる家族会を開催いたしました。前回よりも多くのご家族が出席されました。今回も、みすまい診療所の黒川先生の講演と、新たな試みとして事例発表、グループワークを実施しました。ご家族同士、ご家族とスタッフがより親睦を深め、日頃の介護の悩みや思いを分かち合えるよう「介護をされていて困っていること」について話し合い、様々な意見が出されました。ご家族同士が思いを共有し、ご自身の経験をアドバイスして下さる場面もありました。ご家族の皆様からは「参加して良かった」「気持ちが楽になった」というお言葉を頂きました。スタッフ一同、大変勉強になりました。



黒川先生による講演です



活発な意見交換！



ご家族同士の交流も深まりました♪

～クリスマス会～

12月18日と23日にクリスマス会を行いました。民家を利用した当センターには入りきらないほど大勢のご利用者、ご家族の皆様が出席して下さることになり、急遽2回開催することになりました！ご利用者によるハンドベル演奏や歌唱、スタッフからのマジックショーとゴスペル??感動あり、笑いありの賑やかな時間を過ごすことができました。

本年も家族会や楽しい企画をたくさん考えておりますので、ぜひ皆様遊びに来て下さい！



ご利用者によるハンドベル演奏♪真剣な表情です！



師匠と弟子のマジックショー★



誰だか判りますか!?



サンタさんからプレゼント☆



袋の中は何だろう!?



特大ケーキのお披露目です♪



● 今後の工事スケジュール

障がい者支援施設グリーンハイムの改築に伴う関連工事日程のご案内をいたします

平成22年12月～平成23年1月下旬	グリーンハイム旧館解体工事
平成23年2月	グリーンハイム西館（平成7年増築）改修工事 2階3階 トイレ新設、浴室新設、ケアステーション新設等 1階 生活介護事業所グリーンハイム浴室改修工事
平成23年3月下旬	グリーンハイム本館と西館、和幸園を結ぶ渡り廊下建設完了

全ての工事が終了するまで、ご利用者・ご家族の皆様、ご来客・関係機関の皆様にはご迷惑、ご面倒をお掛けいたしますが、ご理解を賜りたく宜しくお願い申し上げます。

● 北海道ハピニスの役員改選がありました

平成22年12月18日に障がい者支援施設グリーンハイム本館に於きまして、平成22年度第3回評議員会が開催され、理事・監事が選任されました。引き続き開催された理事会で理事長が改選されました。この程選任されました、理事・監事の皆様です。

理事長	太田 三夫	弁護士	同	西村 稔	福祉法人理事長
常務理事	村瀬広符美	総合施設長	同	村井 健三	元常務理事
理事長職務代理者	青木 護	元市議会議員	同	田村 英司	法人事務局長
理事	堀江 信一	医師	同	大沼百合子	和幸園施設長
同	辻 勝三	会社会長	同	平田 清二	税理士
			同	土肥 富彦	元道立福祉村施設長
任期	平成22年12月21日～平成24年12月20日				

北海道ハピニスホームページアドレス <http://hapinisu.com>

北海道ハピニス

検索

■ 編集後記 ■

私事ではありますが、1年前からダーツを始めました。年齢や性別は関係なく、誰でも気軽に楽しめるゲームです。先日インターネットカフェでダーツの大会があり、ダブルスで優勝！シングルスで準優勝することができました♪ダーツは真剣にするもよし！皆で楽しみながらするもよし！皆さんもダーツを始めてみてはいかがでしょうか？（川口）

広報委員会（砂山・吉田・川口・中野・山田）



社会福祉法人 北海道ハピニス

やさしさと思いやり
SINCE 1972

障がい者支援施設 グリーンハイム

〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063
グリーンハイム短期入所事業

グリーンハイム診療所

TEL.011-591-5211 FAX.011-591-5231

特別養護老人ホーム 和幸園

〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-591-5210 FAX.011-591-5231
和幸園短期入所生活介護事業

地域事業部

〒005-0842 札幌市南区石山2条3丁目14-31
札幌市南区介護予防センター石山・芸術の森
和幸園指定居宅介護支援事業所
TEL.011-592-7727 FAX.011-592-7775

和幸園ホームヘルプサービス事業所（高齢者）
グリーンハイムホームヘルプサービス事業所（障がい者）
TEL.011-592-7827 FAX.011-592-7775

和幸園芸術の森デイサービスセンター「のえるの森」
〒005-0850 札幌市南区石山東7丁目1-55
TEL.011-594-2077 FAX.011-594-2088

生活介護事業所グリーンハイム
〒005-0849 札幌市南区石山933番地3
TEL.011-591-5211 FAX.011-592-5063

和幸園デイサービスセンター
〒005-0849 札幌市南区石山932番地3
TEL.011-592-7710 FAX.011-591-5231

● お知らせ／ 個人情報保護法について

機関誌に利用者の写真を掲載する場合、本人の同意が必要となりますが、当施設においても本人及び家族の同意を得てから掲載させていただきます。

再生紙を利用しています